

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』No.14

代表責任者

古高 利男

☎270-1132

我孫子市湖北台2-14-7

☎090-7275-9890

2015, 12, 26

第14回活動「しめ縄をつくろう」

- ・・・今年は、しめ縄、なえるかな？
- ・・・どんな飾りをつけようかな？
- ・・・一年をしめ、新しい年をむかえたいね！

1, 日 時：2015年12月26（土）

2, 場 所：鹿浜西小学校理科室

3, 参加者：12家族 内訳 大人 12
中学生 2
小学生 12
幼児 1
合計 27

スタッフ2 総計29

*特別参加 足立区区民参画課 河野 雄志様

河野様が、のらえもんの活動の様子を見に来てくれました。

「へー、こんなこと、しているんだ！」と、感心しながら、しめ縄づくりにも参加してくださいました。

尚、このしめ縄づくりの活動には区から助成金が出ています。

4, 活動の様子

○バージョンアップのしめ縄づくり

今までよりは工夫をこらし、温かみのあるようにしました。

一番大きな工夫は、台紙に迎春の紙を貼り、そこにのらえもんの落款を押したことです。それによって、しめ縄全体がとても落ち着き引き締まりました。

また、御幣（紙で）を紅白で用意しました。

明るく楽しい雰囲気になりました。

● 作り方

パーツごとにすすめ、スムーズにいきました。

①飾りをつくる

先ず、台紙の迎春を用意し、そこに水引と御幣（紙で）を固定しました。



②縄をなう

大人は20本、子どもは15本のわらの束を、二つに分けてない始めました。神事なので左ないになります。

ここが一番苦勞しました。なわが回転、つまりよりがはいらないのですね。でも、みんながんばりました。

③しめ縄を稲穂や赤い実で飾る

できたしめ縄に飾りをつけます。

宅間さんの田んぼで刈った稲穂、千両・万両・十両（やぶこうじ）南天などの赤い実をつけた枝などを回りにつけ、にぎやかにしていきます。

④パーツをドッキングさせる

飾りを付けたしめ縄に、①でつくった台紙をしっかりとくくりつけ、一番上に丸い輪を作っておきます。その輪は、玄関に飾るときの引っかける部分になります。

さあー、これで完成です。

こうやって自分で苦勞しながらつくって見ると、飾りの一つ一つに意味がじ〜んと伝わってくるようですね。

今年のしめ縄を掲示します。



○ しめ縄飾りのいわれ

● しめ縄

境・領域を示す。

周囲の汚れを清め、邪悪なものの侵入を断
病気や事故などが入ってこないように願う

● わら（藁）

収穫の喜びと、新しい年の豊作祈願のために、神に捧げる

● 御幣（紙で）

神の霊が宿るよりどころと考え、昔は白だったが、最近は見栄えから紅
白が多い

水を表し、不浄を清めるという意味

● 水引、鶴亀、松竹梅、みかん、だいだいなどの飾り

紅白または金銀で、お目出度い正月を歓迎

● 松や青い葉

いつまでも若々しい

○ しめ縄飾りのその後

● いままでの習慣

神社に持って行き、「お焚き火」で燃やす

● のらえもん流に考えると

現在の CO2 排出を少しでも少なくしようとする COP21 の精神を取り入
れ、パーツごとに分け、以下のように利用する。

①しめ縄は *短く切って、土へ

*ほぐして再度細いなわとしてない、紐として利用

②稲穂・万両などの実は *土に戻す

*石の上などに置き、野鳥のエサとする

*千両・万両などの実は、庭・公園の土に埋め

芽を出させる

③迎春の台紙は しおりとして本にはさむ

④輪ゴム・針がね・モールなどは のばしてとっておき、再利用する

⑤御幣（紙で）は 紙の資源として出す

と、いろいろ考えられますね。

パーツごとに分けると、再利用できるものがたくさんあることは事実で
すね。手間をかけることを惜しまないということでしょうか。

5, 親と子の、いきいき感想

「しめなわは もうやりたくない こりごりだ」

うまくできなかつた。3度目でしたが、まったくできませんでした。
理科室のゆかがきたない。よごれた。

鹿浜五色桜小4年

「毎年の しめ縄作り 楽しみだ」

2度目でしたが、全くしめ縄の作り方を覚えていませんでした。
今年は、飾りがたくさんあり、豪華でした。 母

「お正月 しめなわかざって ごうかだな」

はじめてやったので、さいしょはかんたんだったんだけど、とてもむづかしかったです。わらを回す(なう)のは、何回も失敗しました。でも、とてもごうかなしめなわができて、うれしかったです。

北鹿浜小4年

「お正月 自作のしめ縄 かざります」

しめ縄づくりは、初めての参加でした。少しむづかしそうな印象があったけど、一つ一つの行程を丁寧に重ねていくと、とてもりっぱな作品ができてうれしかったです。 母

「しめ縄の 飾りも多く なりました」

みんなで楽しくしめ縄づくり。一年のしめくくり。
回を重ねる毎に、みんな上手につくれるようになりました。

鹿浜西小3年

父

「くるくるく ぎゅぎゅぎゅぎゅ くるくるく」

なわをつくるのがむづかしかったです。まつのはっぱがちくちくして、いたかったです。

じょうずにできて、うれしかったです。

スキー、たのしみです。

鹿浜五色桜小3年

「何回も やってるけれど 慣れてない」

かざりを作るのはかんたんだったけれど、わらをなうのがむづかしかったです。何回やっても、なれないなと思いました。

鹿浜中1年

久しぶりのしめ縄づくりとなりました。

子どもの頃から縄をなえるようになっていると、急な時に、生活の場で応用ができると思います。

家族で四つも作ってしまったので、どこに飾ろうか、悩んでいます。

父

「まつのさき ちくちくしてて いたかった」
いろいろな実をつけたし、こめもつけたし、葉もつけた。
しめなわをつくったのが、すごくむずかしい。

北鹿浜小4年

「しめなわは わらをあむのが たいへんだ」
今日のしめ縄作りは、わらをよるのが、最初はできなかったけど、だんだん
できるようになって、うれしかったです。
かざりつけで、くせんしました。

鹿浜中1年

「元旦に しめ縄とともに 初日の出」
今回、しめ縄を作ってみて、四回目でやっとコツをつかむことが出来ました。
このしめ縄で、一年の初めを迎えられそうです。
一年間、ありがとうございました。

鹿浜第一小5年

「しめ縄で いろんな想い しめくくる」
来年ものらえもんに参加して、楽しい経験を親子でできますように・・・。

母

「お正月 しめ縄づくり やりました」
今日は、しめ縄づくりをしました。ぼくは、今日、初めてしめ縄づくりをし
ました。しめ縄づくりは、すごくむずかしくて、なかなかうまくできません
でした。

今日、しめ縄づくりをして、楽しかったです。

鹿浜第一小5年

「しめなわを あむところが むずかしい」
しめなわをつくるときに、コツをなかなかつかめなくて、とてもむづかしか
ったです。けど、とてもたのしかったです。

北鹿浜小4年

今年最後の活動、とても楽しく制作できました。
ワラをよるのがむずかしくて、苦戦しました。無事、かっこよく出来上がっ
て、良かったです。

一年間、本当にお世話になりました。

来年も、宜しく願います。

母

初めて締め縄を作りましたが、わらをよるのが難しく大変でした。徐々にで
きるようになり、とてもたのしかったです。

完成品を見て、大満足です。 北鹿浜小卒業生 父

「しめなわは むずかしいけど よくできた」

今日、しめなわづくりをして、たのしかったです。

あと、しめなわづくりをしていたのしかったことは、かざりをつけるのがたのしかったです。

つぎやるときも、しめなわもうまくなっているはずです。

つぎのしめなわ、たのしみにまっています。

鹿浜五色桜小3年

「こつつかみ しめなわ作り かんたんだ」

今日のしめ縄作り、楽しかったです。やっているうちに、コツをつかんで、かんたんにできるようになりました。

大切に、家にかざっておきます。

鹿浜五色桜小4年